

マスタープラン改定について

東北大理 田村裕和

(日本学術会議 物理学委員会 素粒子・原子核分科会委員長)

第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画 に関するマスタープラン策定の方針

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-h160202.pdf>
学術会議のHPに掲載

公募ページも公開

<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/ogata/23-koubo.html>

学術大型研究計画

- 実施期間5-10年程度、予算規模概ね数十億円超
- 公募。研究教育機関長または部局長等が提案
- 策定の方法
 - 分野別委員会、部、大型計画分科会で一定の絞り込み
 - その結果の参考に、大型計画分科会で策定。
 - 評価の観点は、
計画の学術的価値、科学者コミュニティの合意、
実施主体、妥当性、共同利用体制の充実度、
社会的価値(国民の理解、知的価値、経済的・産業的価値等)、
大型研究計画としての適否 など

マスタープラン2014では 区分Iで192件(物理学24件)が決定
素核では、J-PARC高度化、HL-LHC, ILC, RIBF高度化, HyperK,
XMASS, 高エネルギー重イオン, 光子ビームクォーク核物理,
KamLAND-Zen, Relic Neutrino の10件

重点大型研究計画

- ・学術大型研究計画の中から、速やかに推進すべき計画として選択する

- ・策定の方法

- ・分野別委員会、部、大型計画分科会で、予備選考。
- ・その結果を踏まえ、新たに設置する審査小委員会においてヒアリングを含む審査。
- ・その審査結果を参考に、大型計画分科会が決定。
- ・評価の観点は、
計画の学術的価値、実施主体の明確性(責任を果たせる体制か)、
計画の妥当性、成熟度、共同利用体制の充実度、
社会的価値(国民の理解、知的価値、経済的・産業的価値等)、
大型研究計画としての適否、国家としての戦略性、緊急性 など

マスタープラン2014: ヒアリング66件(物理学8件)実施、うち27件(物理学6件)決定。
物理学では、J-PARC高度化, HyperK, SKA, LiteBIRD, SPICA, 非平衡極限プラズマ
(ILCは別扱い)

スケジュール

- 2016年 2月8日 学術大型研究計画の公募開始
- 2016年 3月31日 学術大型研究計画の公募締め切り
- 2016年 6月頃 学術大型研究計画の策定
- 2016年 10月頃 重点大型研究計画の策定
- 2016年 12月頃 科学者委員会の審議
- 2017年 1月頃 幹事会の審議

利益相反

関係者は日本学術会議会員・連携会員としての高い見識のもとで、公平で公正な策定・選定を行うことを義務とする。

提案者は、分野別委員会、部、大型計画分科会における当該提案の審査・評価には関与しない。

大型計画分科会、審査小委員会の委員は提案者になれない。

素粒子物理・原子核物理分野の 「大型施設計画・大規模研究計画マスタープラン」 に関するシンポジウム

趣旨 大型施設計画・大規模研究計画マスタープランの公募にあたり、提案(改訂)を予定している素粒子・原子核物理学分野の大型施設計画・大規模研究計画について学術会議と研究者コミュニティが情報交換を行い、当該分野の今後の研究の進め方について議論を行います。

学術会議(物理学委員会)と素核コミュニティ間の情報交換、意見交換
素粒子コミュニティ・原子核のコミュニティ間の情報交換、意見交換

素核分野からの提案は、基本的に前回と大きく変わってはいない模様
各計画の変更点・この3年間の進展もお聞きし、実現に向けた方策なども
考えたい

プログラム（講演時間は議論の時間 5 分を含んでいます）

13:00－13:10 マスタープラン改定について:

田村裕和（東北大理 教授／学術会議第三部連携会員 素粒子原子核物理学分科会

13:10－13:50 J-PARC 実験施設の高度化による物質の起源の解明:

齊藤直人（KEK 素核研・J-PARC センター長）

13:50－14:20 RI ビームファクトリーの高度化:

櫻井博儀（理研仁科センターRIBF 部門長）

14:20－14:40 光子ビームによるクォーク核物理:

清水肇（東北大電子光センター 教授）

14:40－15:00 高エネルギー重イオン衝突実験によるクォーク・グルーオン・プラズマ相の解明:

三明康郎（筑波大 副学長・理事）

15:00－15:20 大規模計算による素粒子原子核研究:

橋本省二（KEK 素核研 教授）

15:20－15:35 休憩

15:35－16:05 ILC 計画:

川越清以 (九大先端素粒子センター長)

16:05－16:35 High Luminosity-LHC :

花垣和則 (KEK 素核研 教授)

16:35－17:05 Hyper Kamiokande 計画:

塩澤真人 (東大宇宙線研 教授)

17:05－17:35 非加速器素粒子原子核実験 (Lite Bird を含む):

中畑雅行 (東大宇宙線研 教授)

17:35－17:55 全体討議

17:55－18:00 閉会の挨拶:

岡 眞 (東工大理工 教授 / 学術会議第三部会員・物理学委員会委員長)